**1　プログラムの名称**

　　　九州労災病院臨床研修プログラム

**2　研修理念**

　　　臨床研修により医師は、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかか　　わらず、医学および医療の社会的役割を認識しつつ、一般的な診療や勤労者医療において頻繁に関わる負傷または疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけます。

**3　プログラムの目標と特徴**

　　　このプログラムは、研修医が独立してプライマリー・ケアや交通外傷、労働災害を含む救急医療を行えるよう、基本的な知識および技能を修得するとともに、医師にふさわしい態度、倫理観を養成し、患者ならびに家族から厚い信頼を得ることのできる医師になることを目的としています。さらに、予防医療やメンタルヘルスを含む勤労者医療、リハビリテーション医学を学ぶことができます。また、２年次には３２週の選択期間を設け、希望する科の研修を可能にしています。

　　　臨床研修の到達目標は後述のとおりです。

**4　定員**

　　　５名

**5　教育課程（概要）**

　　（１）研修期間及びローテーション

　研修期間は２年間とし、以下のローテーションにより研修を行います。

【１年次】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 内科４８週 | 救急部１２週 | 外科１２週 |

　　内　科：内科（消化器、循環器、内分泌、呼吸器、血液）、脳血管内科、脳神経内科

　　外　科：一般外科４週、選択（外科､整形外科､脳神経外科､皮膚科､泌尿器科､

眼科､耳鼻咽喉科､リハビリテーション科）８週

　　救急部：産業医科大学救急部または九州労災病院救急科で８週（選択）、麻酔科で挿管手技及び呼吸循環管理を修得するため４週研修。また、宿日直業務においても救急医療を学ぶ。

　　　　　　※指導医が不在の場合は、産業医科大学での研修となります。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【２年次】 | | | | | |
| 小児科  ４週 | 産婦人科  ４週 | 精神科  ４週 | 地域医療  ４週 | 選択希望科  ３２週 |

小児科　　　　九州労災病院、産業医科大学

産婦人科　　　九州労災病院

精神科　　　　松尾病院（研修協力施設）４週

地域医療　　　矢津内科消化器科クリニックで４週。

　選択（希望科）研修医個人の希望により、以下の科より４～１２週単位で選択可能。

　　　　　　　　なお、同じ科を３２週選択することも可能です。

　　（２）研修内容

臨床研修開始時にオリエンテーションとして院内諸規定、施設設備の概要と　利用方法、文献と病歴検索法、健康保険制度、医療安全教育、医療関連法規等につき一連の説明を受けます。

　　　　　　各科及び研修協力施設の研修内容は各科研修プログラムのとおりです。

　　　　　　臨床各科はそれぞれ回診、症例検討会、剖検、術前・術後カンファレンス、抄読会等を行っています。病院全体としてはＣＰＣ、九労プライマリー・ケア勉強会ならびに総合カンファレンス、緩和ケア研修会、ＩＣＴラウンド、医療安全講演会、感染講演会があり、研修医の出席が義務づけられています。

　　　　　　なお、アルバイト診療は禁止とする。

　　（３）研修医の勤務時間

　　　　　勤務時間は原則として、午前８時３０分から午後５時１５分までです。

　　　　　当直は、指導医または当直医と共に行い、いずれの急患にも診療に参加します。

**6　研修医の処遇**

　　　①雇用形態　　常勤

　　　②　　１年次：月額355,000円、２年次：月額405,000円

　　　③勤務時間　　原則として８時３０分から１７時１５分まで

　　　④当直及び　　指導医とともに当直を行い、いずれの急患にも診療に参加します。

　　　　時間外勤務　　回数は月平均４～５回（うち休日２回）。

　　　⑤　　土・日、祝日、年末年始

　　　⑥　　単身用

　　　⑦社会保険　　健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険の適用有り

　　　⑧健康管理　　定期健診、電離放射線健診有り

　　　⑨医師賠償責任保険　　個人責任部分を賠償する保険には加入していません。

　　　⑩研修医室の有無　　　　　有り

　　　⑪学会出張費等　　　有り（院内規定による）